



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 ▶ 2024

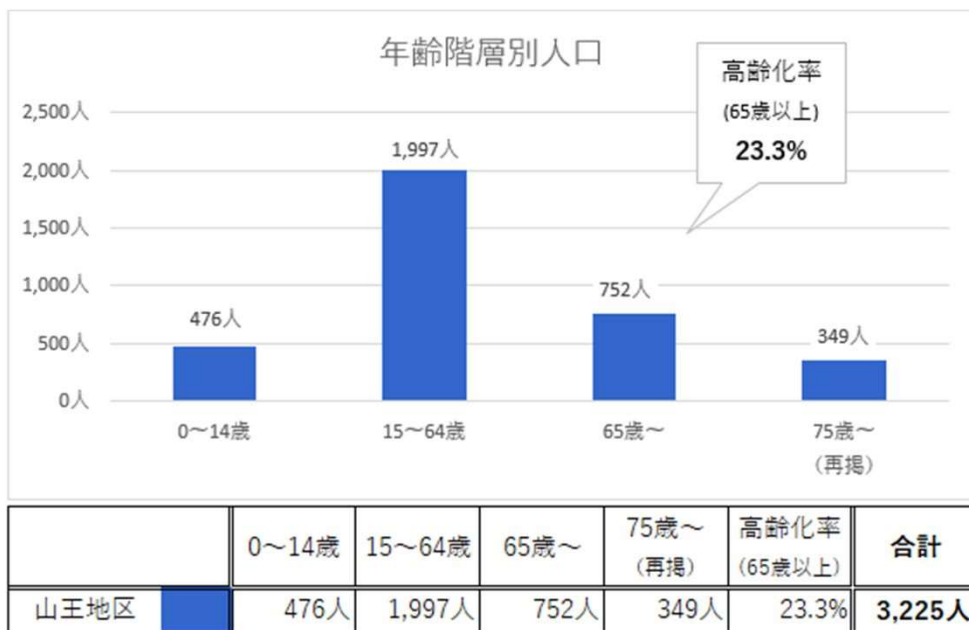
山王地区

山王地区には、平安時代中頃(10世紀前半)に、都から陸奥国府に赴任した国守の邸宅跡の山王遺跡があります。JR東北本線陸前山王駅を中心として住宅地があり宅地化が進んでいます。

【参考:多賀城市観光協会ホームページより】



山王遺跡



(令和4年5月1日現在)

【山王地区の強みと気になるところ】

【山王地区の強み】

JR東北本線陸前山王駅や多賀城インター等の
インフラが整備され、交通の便が良い

特に陸前山王駅から仙台駅まで13分なので
通勤通学には非常に便利！

ファミリー層からも好評な地区で
宅地化が進み、世帯数の増加が顕著



陸前山王駅舎

自慢じゃ！



【山王地区の気になるところ】

昭和40年代に開発された団地は
高齢化や核家族化が顕著で、
ブロック長や班長の
成り手不足が起きている

すまんの～



困ったわ...



JR東北本線を跨ぐ高架橋の歩道が狭く
雨が降った時は傘を差したままでは
すれ違えない

JR陸前山王駅の利用客は、乗降するのに二つのホームを使用している。しかし、エレベーターがないので、歩行に支障がある高齢者や乳母車を使っている人は階段を昇降できず、JR陸前山王駅を利用することができない。

【山王地区の自慢の行事・絆を深める事業】

山王自治会運営規約の目的に持続可能な地域コミュニティづくりを掲げています。夏祭りや防災訓練は多くの住民の参加があることから、緩やかな会員同士の関係構築に繋がることを期待しています。また、山王遺跡公園(JR陸前山王駅)内花壇での年2回の花植栽【花いっぱい推進機構主管】は、手より口を動かすお喋りをメインとして実施し、同様な効果を期待しています。



炊き出し訓練



避難訓練



【山王地区の支え合い・助け合い活動】

【フレッシュレディ】



・山王地区における縁の下の力持ちとして活躍している団体です。発足時は4名でしたが、現在は15名ほどが所属し、地域の手伝いなどを積極的にしています。



* 山王自治会防災訓練の様子

【山王地区の災害発生状況】

・令和4年中の災害は発生していません。

【山王地区の自主防災組織の活動状況】

・令和4年度の自治会の防災訓練は二日間に分けて実施しました。

【1日目 多賀城市総合防災訓練日】

家族間で防災について話し合いながら次のことを再点検そして実践。

- ①:身を守る訓練(シェイクアウト)
- ②:家具家電等の転倒防止再確認
- ③:災害伝言ダイヤル(171・web171)の使用法の再確認(令和3年度実施)
- ④:市民向けメール配信サービスへの登録(多賀城市防災アプリ・メール)
- ⑤水・食料等の備蓄品の点検・整備

【2日目 山王自治会防災訓練】

水害対応としてマイタイムラインを作成。

【避難行動要支援者名簿の活用状況】

・避難行動要支援者への支援体制づくりをしたいが、コロナ禍のため進んでいません。

【山王地区での協力体制や連携状況】

(1) 自治会の協力体制

- ・役員会、ブロック長会議で話し合われたことは、庶務が書面にて役員全員に送付しています。
- ・山王自治会広報誌を発行し、役員等の会議結果や事業、トピックス等を掲載して自治会員間の情報共有を行っています。
- ・住民に認知面などによる問題等の情報が寄せられた場合は、町内会・民生委員が連携して適切な対応を取っています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・自治会活動に子供会を積極的に巻き込んでいます。
- ・炊き出し訓練時にフレッシュレディ所属の人から若い世代へ、炊事場や炊事器具の継承を行っています。



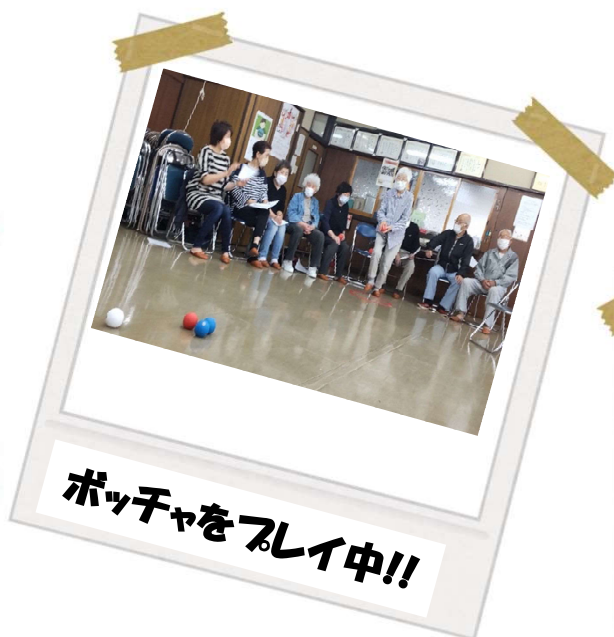
【山王地区のトピックス】

宅地開発により特に若い世代の世帯数が増えています。コミュニティ広報誌『明日へ！』を発行して町内会の「見える化」に務めています。今後、自治会運営していくうえで世代間の交流がポイントになってくると思っています。

新しいことを始めるのではなく、多くの住民が参加する夏祭りや防災訓練を活かしながら関係の繋がりを作っていくとしています。

山王地区 ペタ・ポッチャの会

山王地区では、山王地区の人と人とのつながり作りとして、「頭の体操教室」という、将棋や囲碁・マージャンの会を行ってきました。しかし、コロナの感染流行で開催が出来なくなり、となりぐみのメンバー達が、「コロナ渦でも出来るつながり作りをしたい。」と考え、外で出来る、ペタンクとポッチャの会を始めました。となりぐみのメンバーがルールを覚える為に、まずは自分達だけで行い、その後、山王地区の住民を誘って開催し交流しています。





多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 ▶ 2024

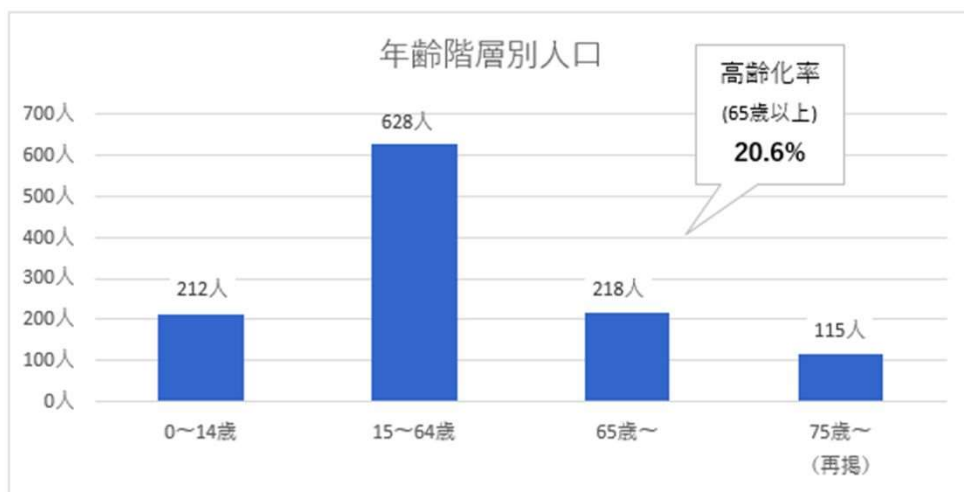
南宮地区

多賀城市西部にある南宮地区。地区内の中央を東西に方向に走る旧県道泉塩釜線は江戸時代の塩竈街道であり、当時と位置を変えることなく今日に至っています。北側に新たな県道が開通した現在でも、主要な道路として利用されています。

【参考：広報多賀城で紹介している「歴史の風」から転載】



歴史的風致形成建造物 板倉



	0～14歳	15～64歳	65歳～	75歳～(再掲)	高齢化率 (65歳以上)	合計
南宮地区	212人	628人	218人	115人	20.6%	1,058人

(令和4年5月1日現在)

【南宮地区の強みと気になるところ】

【南宮地区の強み】

- ・昔からの田園風景が変わらず自然環境に優れています。
- ・田んぼを背にしているので、夏は涼しいです。
- ・多賀城インター、JR東北本線山王駅やJR東北本線岩切駅に近く、バス路線にも恵まれ交通の利便性が優れています。



南宮神社

自慢じゃ！



【南宮地区の気になるところ】

- ・東西に細長い(2.5km)街並みなので、住民間のコミュニティが希薄になりがちです。
- ・農産物価格の低下や魅力ある営農に乏しいこともあり、後継者や担い手不足で農家世帯数が減少傾向です。

気になるわ...

- ・大雨が降ると避難所となる第二中学校が水没してしまいます。



【南宮地区の自慢の行事・イベント】

- ・夏祭りで打ち上げる花火は特に自慢です!!
他の地区から見物に来る人がいます!!
人が集まることでの賑わいと高齢者の安否確認が同時にできます。



【南宮地区の住民同士の絆を深める事業】

- ・南宮いろは会による花壇植栽などの各種事業。
(* 他の地区の人も数名所属しています。)
- ・南宮寿会による奉仕活動。
この2つの事業の良いところは、子供からお年寄りまで自由参加なので、世代間交流が養われるところです。

【南宮地区の支え合い・助け合い活動】

【南宮クラブ】



南宮クラブの皆さん

- ・後継者クラブがなくなったことで立ち上げられました。
20数名の人が所属し、親睦旅行や新年会、夏祭りのやぐら組みなどを協力してもらっています。

【南宮地区の災害発生状況】

- ・南宮自治会防災要綱に基づき、防災訓練を毎年実施しています。
- ・過去の大雨では多賀城インター周辺の原谷地川が氾濫し水害が発生しました。

【南宮地区の自主防災組織の活動状況】

【避難行動要支援者名簿の活用状況】

- ・災害時要援護者避難名簿を利用して各世帯の安否確認を行っています。
確認の際は独自で作成したチェックリストを持ちながら行いますが、なかなかシートに基づいた聞き取り訪問はできていません。

【南宮地区での協力体制や連携状況】

南宮自治会では全戸自治会加入を基本としています。役員は各班から選出してもらい1期2年の輪番制を採用しています。

このことから、自治会活動はすべての住民に認知されており、おのずと自治会に対して協力的になる効果が生まれています。

(1) 町内会の協力体制

- ・毎月、最終土曜日に町内会長・町内会役員・班長・民生委員で構成した南宮自治会役員会を行い、イベントや諸問題を話し合っって対応しています。

- ・以前は物事が決まるまで役員会をしていましたが、現在はレジュメを作りスムーズな進行を心掛けていますので約30分くらいで役員会が終わっています。このような取り組みを行いながら、役員になった際の負担感を減らすようにしています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・15年前に役員の輪番制の導入について総会で決め続けています。そのため、年齢に関係なく自治会に関わっています。

- ・役員がすることをマニュアル化したり、引継資料を作ったりして誰でも役員が担えるようにしています。

- ・転入者にはまずはじめに、「町内会は何をしているのか。」、「なぜ町内会に入る必要があるのか。」を資料を交えて説明し理解に努めています。

【南宮地区のトピックス】

南宮地区では若い方が中心となり、『Welcome 南宮』を作成し発行しています。地区内にある床屋や郵便局、公園などの場所の他に、ザリガニ釣りができるところが記載されています。

また1年を通した行事なども掲載されており、南宮地区の魅力をも十分に発信しています。



南宮地区 いろは会と南宮農園

南宮地区では、いろは会として、地域の中で、お茶のみ会や体操教室等を開催してきました。コロナ渦で、そうしたことが出来なくなり、「外の活動ならば大丈夫だろう。俺達、南宮地区らしい活動にしたい。」と話し合い、南宮農園を始めました。南宮農園とは、南宮地区の元農家のおじいちゃん・おばあちゃんたちが、地域の子供達に、自分のこれまで培ってきた「技」を伝える会です。今や、多世代の交流の場になっています。



いろは会



世代間交流!!



南宮農園



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 ▶ 2024

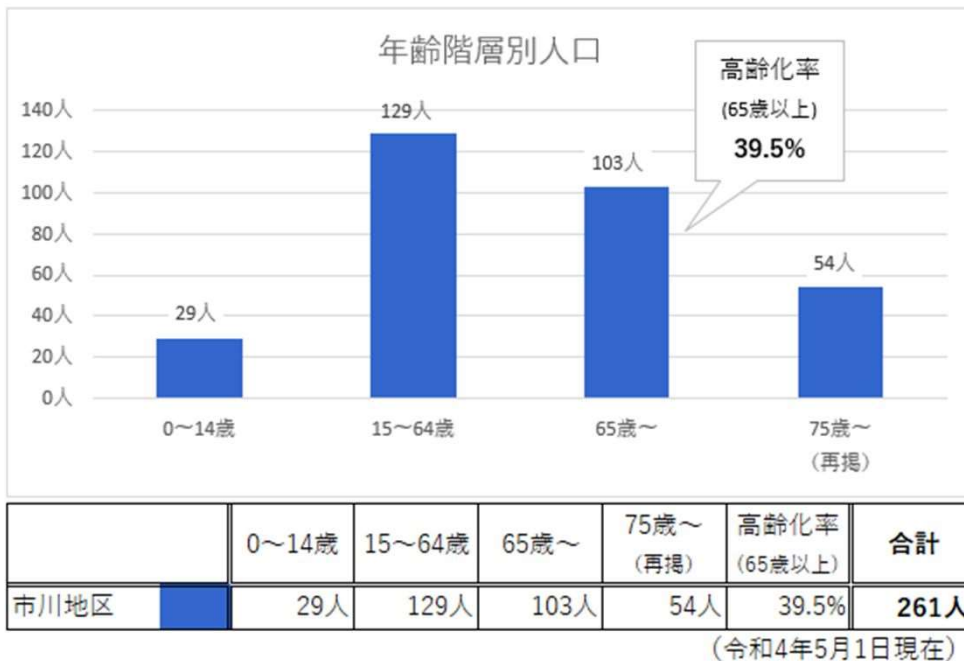
市川地区

JR東北本線国府多賀城駅の北に広がる市川地区には、市名の由来となった特別史跡多賀城跡があります。地区内には陸奥総社宮があり、陸奥国にあった100の神社の祭神を合祀して創建されたと伝えられています。

【参考:令和3年度資料展 地域の文化財から引用】



多賀城南門



【市川地区の強みと気になるところ】

【市川地区の強み】

市名の由来となった特別史跡多賀城跡があり歴史のある地区

市川村以前から地縁でつながっている昔からの集落

どこの誰かだいたい分かるので自然な支え合いが
できている

班ごとのまとまりが良い



多賀城政庁跡から望む市内

自慢じゃ！



【市川地区の気になるところ】

市内で一番の高齢化率

人口減少による過疎化…

特に子供が少ない(子供会もマンパワー不足)

田んぼや畑は後継者がおらず

10年後には荒地になる恐れが…

特別史跡により新しく家を建てられず、他の地域のような
地域おこし対策が打てない



心配…



【市川地区の自慢の行事・イベント】

陸奥総社宮の祭事の様子



【陸奥総社宮の祭事】

- 1月 1日 元日祭
- 1月14日 どんと祭
- 2月第1土・日 節分祭
- 第2土・日
- 4月第3日曜日 例大祭



地区内外から
人が集まってくるんじゃよ

【多賀城跡あやめ祭り】

6月



この日に合わせて
里帰りする人もいますよ！

【夏祭り(盆踊り)】

毎年行っている伝統行事。
子や孫を通じて地区みんなの
顔が見られます！



【健康づくり】

運動後のお茶っこ飲みが情報交
換の場になったり、楽しい会話
もできるし、心身ともに健康に
なれます！



保健衛生推進員さんが
教えてくれるよ！



【市川地区の支え合い・助け合い活動】

【市川後継者クラブ】

- ・昭和51年設立
- ・会員:37名(内OB会員14名)
- ・特別史跡多賀城跡内の除草作業や陸奥総社宮の祭典の参加協力、地区事業の参加の協力など行っている。



【市川地区の災害発生状況や自主防災組織の活動状況】

- ・これまで大きな被害はなく、消防団等の自主防災組織も特段活動はしていない。
- ・地縁血縁で対処できている。

【避難行動要支援者名簿の活用状況】

- ・登録者は3名だが、昔からの顔なじみなので“登録していない手助けが必要な人”の把握はできている。
- ・名簿の対象とならない日中独居高齢者が心配。



【市川地区での協力体制や連携状況】

(1) 町内会の協力体制

町内会と民生委員児童委員は連携を取りながら日々運営、活動をしています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

後継者クラブの存在。

元市川地区住民も所属し若い世代も加わってくれている、地区としてとても頼りにしている活動団体です。

【市川地区のトピックス】

令和6(2024)年には多賀城南門も復元工事が完了し、一般公開が始まります。

観光による人の往来が増えると地域の活性化が予想されます。

しかしながら、多賀城インターの開通以来大幅に増えた交通量が、多賀城南門が完成することで更に増えることが想定されます。

地区としても交通事故への危険性を感じています。





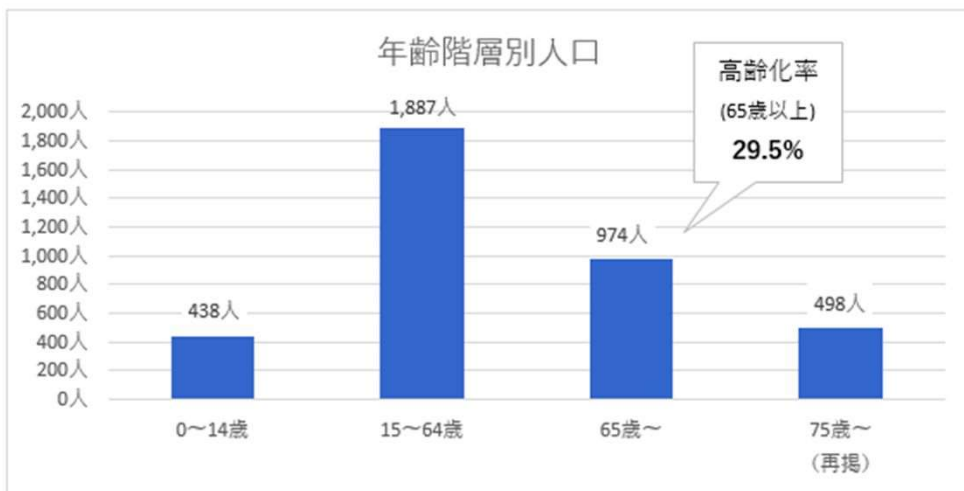
多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 ▶ 2024

浮島地区

JR東北本線国府多賀城駅の北に広がる浮島地区には、市名の由来となった特別史跡多賀城跡があります。もともとは塩釜方面から延びる緩やかな向陵の上にできた農村集落でしたが、現在は住宅地が広がる地域です。地区内には浮嶋神社があり、創建年代は不明ですが多賀城が栄えた平安時代には既に存在したと伝えられています。

【引用：多賀城市観光ガイドブック「多賀城悠歩」、広報多賀城「歴史の風」「倉」編】



	0～14歳	15～64歳	65歳～	75歳～ (再掲)	高齢化率 (65歳以上)	合計
浮島地区	438人	1,887人	974人	498人	29.5%	3,299人

(令和4年5月1日現在)

【浮島地区の強みと気になるところ】

【浮島地区の強み】

JR東北本線国府多賀城駅や多賀城インター等の
インフラが整備され、交通の便が良い
色々なイベントが開催され、住民同士の交流が盛ん
自然豊かな町並み。地区のシンボル浮嶋神社がある



自慢じゃ！



【浮島地区の気になるところ】

大雨が降ると
国府多賀城駅前(浮島1丁目)付近が冠水する
丘陵地帯に団地ができ
人や車の往来が増えたので、交通事故が心配…

坂の上や入り組んだ場所に住んでいる車を持っていない人はどこへ行くにも不便。多賀城市のコミュニティバスも塩釜市のようなきめ細かいルートにしてほしい…

国府多賀城駅に防犯カメラがない

中学校学区編成を見直してほしい

町内会費収入の伸び悩み…



大変…



【浮島地区の自慢の行事・絆を深める事業】



例大祭

【浮嶋神社の祭事】

- 1月 1日 歳旦祭
- 1月14日 どんと祭
- 4月の第3日曜日 例大祭
- 11月23日 新嘗祭

どのイベントも
地域が一体となって
取り組んでいるんだよ

おごそ
巖か

【夏祭りや秋祭り】



自己啓発

世代間交流

【文化祭】

【親子祭り】

【敬老会】



やいがい

生きがい



【浮島地区の支え合い・助け合い活動】

【同志会】

昭和50年、会員相互の親睦と明るく豊かな地域社会づくりを目指して地元の若者有志により設立されました。

現在の会員数は17名。各地域行事の裏方として活躍するなど地域住民に頼りにされている団体です。



同志会の皆さん

2019.01.05

【浮島地区の災害発生状況や自主防災組織の活動状況】

- ・大雨が降ると駅前や浮嶋神社(浮島1丁目)付近が冠水する。

【避難行動要支援者名簿の活用状況】

- ・個人情報保護の観点から自治会への開示はしていない。



【浮島地区での協力体制や連携状況】

(1) 自治会の協力体制

自治会は毎月末に自治会執行部会を開催しています。

第一土曜日には役員会(班長以上)を開催しており、連携はできています。

ただし、自治会と民生委員・児童委員との連携は希薄なところがあり、民生委員・児童委員の存在が地区内に周知されていないことが課題になっています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・若い世代の自治会への参加については、どう働きかければ良いのか悩むところ。
- ・若い世代にもっと自由に気兼ねなく参加してほしいので、先進事例など参考になるものがあったら教えてほしい。
- ・ジュニアリーダー(エステバン)を活かせないか？
- ・行事ごとにボランティアを募集し、参加する人をお願いするのはどうか？

【浮島地区のトピックス】

浮島地区には古来より由緒ある浮嶋神社が鎮座しており、浮島の顔となっています。神社氏子総代会により綺麗な神社を維持し、子供神輿など行事を通じて地域の交流が行われています。

また、近年は「特別史跡多賀城跡」、「多賀城碑(壺碑)」、「陸奥総社宮」、「あやめ園」等の史跡巡りツアーの見学地としても賑わいを見せています。

浮嶋神社の境内



春季例大祭